

明石の食文化とは何か？

市民まちづくり連続講座 in 明石 ④

政策提言市民団体「市民自治あかし」が7月から始めた「市民まちづくり連続講座 in 明石」の4回目は10月28日(土)午後1時30分から「明石の食文化とは何か？」をテーマに開催します。

明石海峡、播磨灘に面した明石は「魚のまち・明石」と言われ、日本でも屈指の魚や水産資源の豊かな土地として、古来から豊かな「食文化」が息づいてきました。全国に名高い「明石鯛」や「明石タコ」だけでなく、味の良い豊富な磯魚に恵まれ、魚を中心にした多彩な料理や郷土食が発展してきました。風光明媚な海峡の景観や、温暖な瀬戸内気候、きれいな空気と地下水に恵まれた美味しい水、都市近郊農業が根づいた播磨内陸部を後背地に持ち、新鮮で多彩な軟弱野菜が魚と絶妙なハーモニーを奏でてくれます。

そんな「A級グルメ」のまちで、なぜか「B級グルメ西日本大会」が11月に開かれます。元祖玉子焼きの「明石焼き」が有名になることは嬉しいですが、この機会に本来の「明石の食文化」とは何かを一緒に考えてみませんか。

第4回 市民まちづくり連続講座 in 明石

日時 10月28日(土)午後1時30分～4時30分

会場 市民活動支援センター(アスパア明石8階のウィズあかし)

話題の提供 入江一恵さん(食文化研究家、NPOひまわり会代表)

坪谷令子さん(画家、雑誌「yurari」に「旬産旬味」連載)

※資料代 300円 事前申し込みは不要。当日会場にお越しください。

明石の美味しい話が満載の、食文化とグルメ談義を楽しもう

今回の話題を提供していただけるのは、大学で食文化や高齢者の食事を研究し教えてきた入江一恵さんです。明石在住で、2003年から明舞団地で高齢者の食事サービス事業「明舞ひまわり」をNPOとして続けています。旬の食材を使った「ほんものの味」を取り戻すことを合言葉に、明石の海の魚を高齢者に提供するよう、やりくり算段する毎日。食材と調理にこだわる入江さんが、あらためて明石の魚の流通の現場に足を運び、「魚のまち」の奥深い豊かさの秘密にも触れてきました。

もう一人の話題提供者の坪谷令子さんは、作家・灰谷健次郎さんとの絵本や挿絵で知られる画家。37年前に明石の海辺に引っ越してきて以来、店先に並ぶ季節の魚の多彩さに惹かれ、料理を楽しんでいます。「旬産旬味」では「旬の魚を簡単に美味しく」をモットーに作った料理の写真とともに、魚を通して見えてくる海の環境なども話題にしたエッセーを掲載しています。(写真は水揚げされたイカナゴのシンコ)

お二人のお話から、明石の食文化についてどんな興味と関心が湧き出るか。当日をお楽しみに。参加者も思いきり、明石グルメの食い意地の張った議論を楽しみましょう。



市民まちづくり連続講座in明石

第5回以降の講座開催計画

回	日時	テーマと内容	会場
⑤	12月3日(日) 13:30~16:00	「支え合いの地域福祉」の現状と課題 今年度から試行的に始まった新しい「地域支え合いの家」事業とは何か？ 今後全市に広げるにあたって施策の中身と実際を学ぶ。明石市高年介護室地域総合支援担当の出前講座として、関係者も出席して共に考える。	ウィズあかし 8階フリースペース (予定) 無料
⑥	2018年 1月28日(日) 13:30~16:00	公共施設の削減計画はどうなった？ 数年前まで盛んに言われていた明石市の「公共施設削減」の掛け声が、最近はあまり聞こえてこなくなった。財政が好転してその必要性が少なくなったわけではないだろうが、削減計画はどうなったのか？ 財政事情とともに、明石市の出前講座(予定)として勉強したい。	ウィズあかし 8階フリースペース (予定) 無料
⑦	2018年 2月24日(土) 13:30~16:30 (予定)	自治基本条例の市民検証報告書を読む 2010年4月に施行された自治基本条例の「5年目の検証」が、2015年10月から市民検証会議を設置し今年3月に検証報告書が市長に提出された。自治体の憲法とも言われる基本条例と実際の市政が整合しているのかどうか。膨大な検証報告書を、検証会議委員の一人、松本誠(本会代表世話人)とともに解説していく。	ウィズあかし 8階フリースペース (予定)
終了した講座			
①	2017年7月23日	明石港再開発計画とは何か？	
②	2017年8月26日	中核市移行の持つ意味と課題	
③	2017年10月7日	旧図書館跡と生涯学習センター分室の行方	

連続講座のテーマ候補について、ご希望、ご意見をください

来年4月以降も引き続き、時宜に応じたテーマを設定し、開催していきます。ご希望のテーマ等があれば、事務局等へご意見をお寄せ下さい。

現時点では、「明石のまちの将来像と人口の変動」「膨大な債務残高を抱えた公共下水道事業を、どのように進めるのか?」「地下水の比重が年々減少する明石の上水道事業の過去・現在・未来」などのテーマを当面の候補として検討しています。

お願い

連続講座の案内ニュースの配布や参加の呼びかけ等、ご協力、お手伝いいただける方を募集します。また、市民自治あかしの会員も募集しています。年会費3000円です。表面の連絡先にご連絡ください。

連続講座の録画資料を公開中

連続講座の録画を、講演資料とともに下記のwebサイトのホームページで公開しています。

<http://shiminjichi-akashi.net/>

<https://www.facebook.com/shiminjichi.akashi>